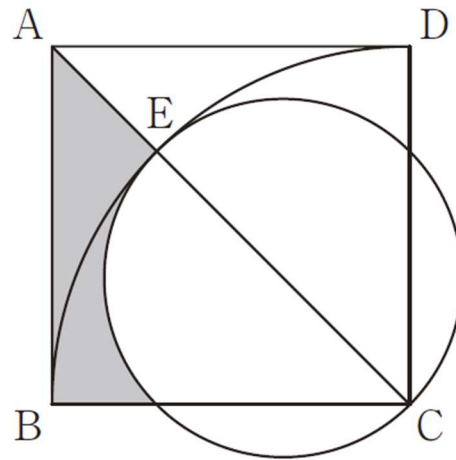


対角線の長さが8cmの正方形ABCDがあります。頂点Cを中心とし、正方形の1辺の長さを半径とする円の一部をかき、対角線ACと交わった点をEとします。次に、CEを直径とする円をかきました。このとき、色のついた部分の面積は何 cm^2 ですか。ただし、円周率は3.14とします。



【式と考え方】